

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 3 月 1 日 (2007.3.1)

【公表番号】特表 2002-531016 (P2002-531016A)
 【公表日】平成 14 年 9 月 17 日 (2002.9.17)
 【出願番号】特願 2000-584688 (P2000-584688)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2006.01)
H 0 4 H 1/02 (2006.01)
H 0 4 H 7/00 (2006.01)
H 0 4 N 5/44 (2006.01)
H 0 4 N 5/445 (2006.01)
H 0 4 N 7/10 (2006.01)
H 0 4 N 7/08 (2006.01)
H 0 4 N 7/081 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0
 H 0 4 N 7/173 6 4 0 Z
 H 0 4 H 1/02 F
 H 0 4 H 7/00
 H 0 4 N 5/44 A
 H 0 4 N 5/44 D
 H 0 4 N 5/445 Z
 H 0 4 N 7/10
 H 0 4 N 7/08 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 1 月 12 日 (2007.1.12)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 I T V システムにおいて、イベントと前記イベントのそれぞれに関する開始日時とを含むスケジュールイベント情報を獲得し、ストアする方法であって、
 開始日時および継続時間によって定義されるウィンドウを作成するステップと、
 前記ウィンドウ内に開始日時を有するイベントに関するスケジュールイベント情報をストアするステップと、
 指定された間隔で前記ウィンドウを自動的に前記開始日時よりも先に進めるステップとを備えたことを特徴とする方法。

【請求項 2】 前記スケジュールイベント情報は、前記イベントを放送するサービスをさらに含み、前記ウィンドウは前記サービスのリストによってさらに定義されることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】 前記スケジュールイベント情報は、前記イベントのそれぞれに関する継続時間をさらに含み、前記スケジュールイベント情報をストアするステップは、前記ウィンドウ内に継続時間を有するイベントに関するスケジュールイベント情報をストアするステップをさらに備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】 前記ウィンドウを自動的に先に進めるステップは、G M T の日付の口

ールオーバに対応する時間に、前記ウィンドウを移動するステップをさらに備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】 前記ウィンドウを自動的に先に進めるステップは、前記ウィンドウが作成された後に、現在の時刻が、指定された時間間隔になるとき、前記ウィンドウを移動するステップをさらに備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】 前記指定された間隔は、複数の時間であることを特徴とする請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】 前記スケジュールイベント情報を処理するステップをさらに備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】 前記スケジュールイベント情報を処理するステップは、選択されたディスクリプタを持つイベントだけがストアされるようにイベントディスクリプタをフィルタリングするステップをさらに備えたことを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】 前記スケジュールイベント情報を処理するステップは、選択されたコンテンツを持つイベントだけがストアされるようにイベントコンテンツをフィルタリングするステップをさらに備えたことを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 10】 受信局で前記イベントスケジュール情報を受信するステップをさらに備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】 前記ウィンドウを自動的に移動するステップは、前記ウィンドウの終了日時が常に現在日時より後になるように前記ウィンドウを移動するステップをさらに備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】 前記ウィンドウを作成するステップは、アプリケーションによってウィンドウを作成するステップをさらに備えたことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】 I T V システムにおいて、イベントと前記イベントのそれぞれに関する開始日時とを含むスケジュールイベント情報を獲得し、ストアするシステムであって、

開始日時および継続時間によって定義されるウィンドウを作成するプロセッサと、

前記ウィンドウ内に開始日時を有するイベントに関するスケジュールイベント情報をストアするためのメモリデバイスと

を備え、

前記プロセッサは、指定された間隔で前記ウィンドウを開始日時よりも先に進めるように操作できることを特徴とするシステム。

【請求項 14】 前記スケジュールイベント情報は、前記イベントを放送するサービスをさらに含み、前記ウィンドウは、前記サービスのリストによってさらに定義されることを特徴とする請求項 13 に記載のシステム。

【請求項 15】 前記スケジュールイベント情報は、前記イベントのそれぞれに関する継続時間をさらに含み、前記メモリは、前記ウィンドウ内に継続時間を有するイベントに関する前記スケジュールイベント情報をストアすることを特徴とする請求項 13 に記載のシステム。

【請求項 16】 前記プロセッサは、選択されたディスクリプタを持つイベントだけがストアされるようにイベントをフィルタリングするように操作することができるイベントディスクリプタフィルタを含むことを特徴とする請求項 13 に記載のシステム。

【請求項 17】 前記プロセッサは、選択されたコンテンツを持つイベントだけがストアされるように前記イベントをフィルタリングするように操作することができるイベントコンテンツフィルタを含むことを特徴とする請求項 13 に記載のシステム。

【請求項 18】 前記スケジュールイベント情報を受信するレシーバをさらに備えたことを特徴とする請求項 13 に記載のシステム。

【請求項 19】 前記レシーバは、セottoップボックスを備えたことを特徴とする請求項 18 に記載のシステム。

【請求項 20】 I T V システムにおいて、イベントと前記イベントのそれぞれに関する開始日時とを含むスケジュールイベント情報を獲得し、ストアする方法を実行するた

めのコンピュータプログラムであって、

該方法は、

開始日時および継続時間によって定義されるウィンドウを作成するステップと、

前記ウィンドウ内に開始日時を有するイベントに関する前記スケジュールイベント情報をストアするステップと、

指定された間隔で前記ウィンドウを自動的に開始日時よりも先に進めるステップと

を備えたことを特徴とするコンピュータプログラム。